

自主防災活動に参加しよう

地域ぐるみで防災対策を

自主防災組織は隣近所・向こう三軒両隣の「顔の見える関係」を大切にした防災活動を行う集まりのことです。「自分たちのまちは自分たちで守る」ために活動しています。自主防災組織は、自治会組織を兼ねている地域が大半です。自治会に加入して地域ぐるみで災害に備えましょう。

平常時の主な自主防災活動

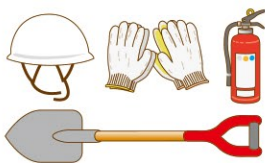
防災知識の普及

- 地域の防災マップの作成
- 防災講演会などのイベントの実施
- 防災施設の視察



防災資機材などの整備・管理

- ヘルメット、消火器、担架、ハンマー、バール、投光器、発電機などの救助用工具や防災資機材の整備・管理
- 非常時の食料品、救急医療品などの備品の管理



防災巡視・防災点検

- ハザードマップでの危険箇所の把握
- 燃えやすいものの放置状況の点検
- ブロック塀、石垣、看板、自動販売機など倒れやすいものの点検



防災訓練の実施

- 初期消火訓練
- 救出・救護訓練
- 避難誘導訓練
- 情報収集・伝達訓練
- 炊き出し訓練
- 避難所運営訓練



緊急時の主な自主防災活動

安否確認

- 要配慮者を含む地域住民の安否確認

初期消火活動

- 消火器・バケツリレーなどによる初期消火活動



救出活動

- 負傷者や倒壊した家屋などの下敷きになった人たちの救出・救助活動



避難所の運営

- 避難所施設の状況確認
- 避難者誘導・受け入れ
- 避難者の居住場所と業務の割り振り
- 備蓄食料や救援物資などの避難所への運搬および配付
- 炊き出し
- 水の確保
- トイレの清掃
- ゴミの撤収保管
- 施設内の清掃
- 感染症対策

救護活動

- 負傷者の応急手当、救護所への搬送



情報の収集・伝達

- 災害に関する正しい情報の収集・伝達



自主防災組織の活動に係る町の取組 令和7年3月現在

自主防災組織防災資機材等購入費用助成金制度

自主防災組織による防災資機材等の購入費に対する補助金を交付しています。詳しくは4月に実施する自治会長等研修会で説明しています。

自主防災組織リーダー等研修会

町内の各自主防災組織のリーダーを含む全ての方々を対象に、防災に関する知識・技術の修得、防災意識の向上、防災行動力の強化を目的として実施しています。(毎年11月頃)

山北町消防団

消防団は、消火活動のみならず、地震や風水害等多数の動員を必要とする大規模災害時の救助救援活動、避難誘導など非常に重要な役割を果たしています。山北町には13個の分団があり、自主防災訓練指導、巡回広報、特別警戒など地域に密着した活動を展開しており、地域における防災力の要となっています。

